

ななハートフルケアなかの

中野区介護サービス事業所連絡会 発行 会長 花堂 浩一

2026年度の開始にあたり、酒井区長よりお言葉を頂戴致しました。



中野区介護サービス事業所連絡会の皆さまには、日頃より安定的な介護サービスの提供にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

現在、中野区では、2026年度からの5年間の方向性を示す基本計画に基づき、「つながる はじまる なかの」の実現に向けた各施策の取組を進めております。

一方、介護サービスを取り巻く状況は、物価高騰や人材確保などの重要かつ喫緊の課題に直面しております。こうした中、介護保険制度は3年ごとに見直しが行われており、持続可能な制度運営を図るため、今年度は第10期介護保険事業計画を策定し、2040年を見据えた持続可能な制度運営とサービス体制の構築を図ります。また、介護現場の負担軽減を目的として、ケアプランデータ連携システムの導入支援により、現場の皆様の業務効率化を推進してまいります。

皆様とともに、今後も地域全体で支え合う仕組みづくりに取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

中野区長 酒井 直人

会長あいさつ



令和7年度は、介護報酬改定や物価高騰、人材不足の深刻化など、介護事業所を取り巻く環境が厳しさを増す一年となりました。そのような中、本会は行政や区議会との意見交換を継続し、要介護認定の遅れや介護人材確保など、現場の課題を共有しながら改善に向けた提言活動を行ってまいりました。

また、介護の日イベントでは多くの区民の皆さまにご来場いただき、介護の魅力や役割を発信するとともに、区長賞授与式を通じて長年介護現場を支えてこられた職員の皆さまを顕彰することができました。

本年度は組織運営の見直しにも取り組み、事業所連絡会と各部会の規約一本化を進めました。これにより組織の透明性を高めるとともに、次世代へ引き継げる持続可能な運営体制の整備を進めています。

一方で、地域包括ケアを推進する上で、高齢者の住まいの確保は大きな課題となっています。身寄りのない高齢者の増加や住まいの受け皿不足など、介護だけでは解決できない問題が増えています。令和8年度は、不動産業界をはじめとする異業種との連携を強化し、「住まいと介護」をつなぐ地域づくりに取り組むとともに、組織の若返りと人材育成を進め、持続可能な地域包括ケアの実現を目指してまいります。

今後も「オール中野」の視点で地域の皆さまと力を合わせ、安心して暮らせる地域づくりに取り組んでまいります。

中野区介護サービス事業所連絡会 会長 花堂 浩一

4月16日（木）に中野区介護サービス事業所連絡会の総会を開催しました。中野区医師会館をお借りし、89名の方にご来場いただきました。

酒井区長、並びに中野区医師会宇野会長にも来賓としてご参加いただき、激励のお言葉や介護事業所との連携など、力強いお言葉をいただきました。東京都議会議員並びに中野区議会議員の皆様にも来賓としてご参加いただき、当連絡会の取り組みを知っていただくことができました。

当日は正会員176事業所中、出席が54事業所と委任状が46事業所となり、議案はすべて承認されました。今年度も引続き花堂会長のもと、副会長及び新運営委員とともに、「新たな規約に基づいた運営」「中野区との意見交換会を複数回実施」「e-スポーツを通じた介護の魅力発信」といった重点活動目標の達成に向けて活動していきます。

今年度もご協力よろしくお願いします。

（事務局 中野社協 高松 夕夏・丸岡 容子）



訪問介護部会 全体研修について

4/27（金）18：30～20：00 産業振興センター
「総合事業におけるヘルパー支援について考える」

この度訪問介護部会では、自立支援サービスにおける課題について、中野区全八地域包括支援センター職員の皆さまと、社会福祉協議会ほほえみサービス担当者さまをお招きし、事例検討形式で研修をおこないました。

それぞれの立場からみえる課題を共有し、ヘルパー不足のなかで、本当に必要なサービスはなにか改めて考え直す機会になりました。



私たち介護保険事業者だけで解決するのではなく、インフォーマルサービスも取り入れながら多職種連携していくことが、これからさらに重要となっていくと強く感じました。

また参加者からの後日談で、研修の学びからサービス卒業へむかうことができたケースがあるというお話があり、研修の成果を感じることができました。

（担当：秦）

研修チーム



竹田 真司
(やよいほうむ)
鈴木 靖夫
(社会福祉法人ケアネット)
畑野 由樹
(ケアリッツ中野坂上)
平澤 多香子
(介護ステーションぽけっと)
川井 美季
(デイサービスセンター
ひばり福寿苑)
木村 圭子
(グループホームえごた)
毛利 裕香
(ひなた訪問看護ステーション)
齊藤 稔
(社会医療法人社団 健友会)

今年度は新たなメンバーを迎え、事業所向け・区民向け研修をそれぞれ1回ずつ企画・開催させていただきます。

昨年度の大きな課題であった「広報不足による集客面」を反省し、より多くの介護従事者や区民の皆様が届くよう、今年度はチームで情報発信の強化に取り組んでまいります。

皆様が「参加してよかった」と思える、学びと繋がりのお場を提供できるようにしていきたいと思しますので、1年間、どうぞよろしくお願いいたします！ (副会長 竹田 真司)

広報チーム

白岩 裕子
(しらさぎ桜苑)
松永 謙一
(東京令和館 中野)
星野 智光
(こ・こけあ中野
居宅介護支援事業所)
宮川 秀一郎
(ケアヘルス中野)
鈴木 亨依
(もえぎ中野白鷺)
小畑 理恵子
(えごたの家)
秦 拓也
(エイプレイス中野)
佐藤 英郎
(たんぽぽ介護)



広報紙「ハートフルケアなかの」を年4回発行しています。各部会の活動や研修報告、区との連携、新しい事業所情報、地域の情報提供など、多岐に渡る連絡会の活動内容を掲載しています。

皆さまに親しみを持ってお読みいただける紙面づくりを大切に、分かりやすくお届けしてまいります。

(副会長 松永 謙一)

魅力発信チーム



森 京子
(みつ葉居宅介護支援事業所)

鈴木 靖夫
(社会福祉法人ケアネット)

鈴木 法経
(カリス訪問看護ステーション)

千正 英五
(ごせい野方ケアステーション)

関本 貞治
(みずたま介護ステーション)

高橋 亮子
(デイサービスセンター
中野の郷ぷりむら)

山路 尚範
(株式会社アースシステム)

加藤 ゆかり
(グループホーム
東京中野の家)

石河 恵里子
(Leaケア訪問看護
ステーション)

川村 将大
(おたきほうむ)

澁谷 龍之介
(愛の家小規模多機能型
居宅介護中野上高田)

下鳥 英雄
(デイサービス
サザンヒルズ)

今年の中野区介護サービス事業所連絡会の事業計画の重要活動目標として、介護の魅力発信については、中野区の介護の魅力をより強く発信していくため、令和8年も中野区と共同で「介護の日イベント」を開催していきます。

また昨年の介護の日イベントで好評だったe-スポーツを、今年介護魅力発信を通して高齢者のつながりと健康を育むために、施設、小規模多機能型居宅介護、グループホーム、通所介護に介護予防・通い場の新しい形として導入していきます。

チームの方針としては、下記の事業を役割分担していき、協力しながらこの1年活動してまいります。

1) 介護の日イベントの取り組み

中野区と共同で実施を予定 11月12日(木)、13日(金)に開催

2) パネル展 7月16日から29日の開催と介護相談会(27日~29日)の実施

3) 介護の魅力発信の補助金を使用しての取り組み

4) e-スポーツの導入については、施設、小規模多機能型居宅介護、グループホーム、通所介護等に、希望する事業所から順次プレゼンを行ってから活動をしていきます。

(副会長 鈴木 靖夫・森 京子)

監 事

駒野 登志夫(社会福祉法人 武蔵野療園)

「ハートフルケアなかの」は、中野区介護サービス事業所連絡会ホームページからダウンロードできます。職員、利用者様にも配布してご活用ください。

(<http://www.nakano-kaigo.org/>)

事務局：中野区社会福祉協議会 経営管理課内 担当 高松・丸岡

〒164-0001 中野区中野5-68-7 スマイルなかの4階 (日・祝・第3月休)

電話：5380-0751 FAX：5380-0750